

## 産業創生実践演習

担当教員： 玉井 由樹、清原 昭子

履修年次・区分： 3年（専門－展開－経済・経営－選択）

授業のテーマ： 今年度のこの講義は、①企業における「稼ぐ力」の分析 ②地域企業に対する知見の習得 ③プレゼンテーションの実践を行います。数人の教員と監査法人（コンサルタント担当）によるジョイント講座です。講義、グループワーク、外部ゲスト（地域企業）へのインタビュー、プレゼンテーションと、授業形式は変化に富みます。一方で、課外学習・自己学習が必要になるため、意欲的な学生の参加を望みます。

この日の授業内容： ①上場企業ビジネス分析およびグループ演習

②地域企業の紹介



①グループごとに、資料を読み込んで食品トレーのトップメーカー、エフピコのビジネスの特徴をまとめる作業をしています。自分たちで分析した結果を模造紙に書き出してプレゼンテーションをする予定です。学生たちは、講師の先生の助言も聞きながら、お互い活発に意見を出し合っています。



②この日は無結節網のトップメーカーである日東製網の方においでいただき、会社概要や製品の特徴などをお話いただきました。今度はこのお話を基に、ビジネス分析を進めていきます。